



しなやか



倉敷市立本荘小学校 令和5年6月26日

なかよしハッピー週間 パート1

本荘小学校では、人権意識を高めるために、6月20日（火）～6月23日（金）まで、なかよしハッピー週間を設定して、さまざまな取組をしています。その様子を紹介します。

① 放送朝礼（校長先生の話）

今年のすなみ大作戦は「自分のいいところをみつけて、それを伸ばそう！」です。なかよしハッピー週間は、この作戦を実行するよい機会です。

ここに「心のバケツ」があります。友達から自分のいいところを言われると、嬉しくなります。すると「心のバケツ」に水が溜まっていきます。みんなのバケツが、水でいっぱいになるといいですね。



② 読み聞かせの会「ひだまり」

3つのお話「ぼくは、なきました」「のはらのうたより」「泥かぶら」を聞きました。3つのお話の共通点は、一人ひとりの個性を周りの人が見つけて褒め、褒められてさらに周りのみんなを幸せにしていくことです。褒める言葉をさらに増やして、様々な場面で言葉がけをすることで、よりよい人間関係を育てていきたいと思えます。



依田敏恵先生



牧野律子先生

岡野清子先生